

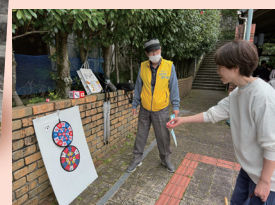
2024.11.10 (日) 第15回記念 まちあるき双六大会

～ロケ地を巡ってあなたも主役！～

に参加してきました。

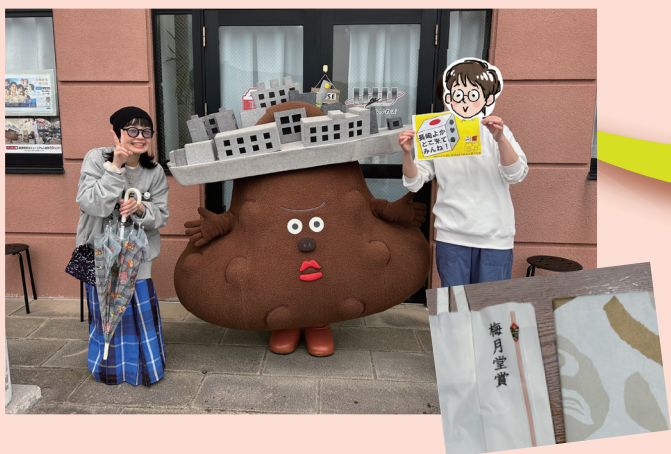


風光明媚、異文化の香り漂う長崎の街は、映画やテレビドラマのロケ地に多く取り上げられています。居留地時代の面影残る南山手・東山手地区、グラバー園、水辺の森公園界隈。その舞台の背景となった歴史や長崎発祥の文化、活躍した人々に思いを馳せながら、マップを片手にサイコロを振ってゴールを目指します。ルールは簡単。双六と同じように出目の数だけマップを進みゴールを目指します。申込みの際の受付の順番がチーム番号となり、1番のチームから順にサイコロを振ってスタート。円香&渡部ペアは55番スタートです。



この日はお昼前から雨の予報が出ていたこともあって、歩くのが早いふたりは（打ち合わせの訳でもないのに）濡れずにゴールしたい！とざかざかとハイスピードにルートを巡り、45設けられたポイントのうち、10か所（南蛮船来航波止場の地碑・新地中華街北門・新地蔵跡・鉄道発祥の地碑・グラバースカイロード・三浦環像前・旧グラバー住宅・旧香港上海銀行・レールと車輪）を通過してゴール。到着順位は28位でした。

途中「君が心をくれたから」の主人公・逢原雨が持った赤い傘を持たせてもらって記念撮影したり、ガンショー君とスリーショットを撮るぐらいはしたものの、早く歩き過ぎて折角の名所の数々もスルー気味。うーん、本来の催しの意味をすっかり忘れていました。あげくゴール時点でおなかペコペコのふたりは歴史や文化に思いを馳せることもせず、閉会式まで1時間半ほどあるのを利用して美味しいランチを食べに行き、無事閉会式で参加賞とお土産をいただいて帰ったのでした。



来年
の
目標

- ①早く歩き過ぎない
- ②コロロン&コロリンと記念撮影をする